

2022年4月15日

関係各位

一般社団法人日本電機工業会

制御機器 JEM 規格の廃止について（予定）

貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、一般社団法人日本電機工業会は、下記3つのJEM規格を廃止する方向で検討しております。

- a) JEM 1021:1996 制御機器の絶縁抵抗及び耐電圧
- b) JEM 1029:1991 制御機器の温度上昇限度
- c) JEM 1103:1996 制御機器の絶縁距離

これらのJEM規格は、1950年代に制定されて以降、制御機器の各種要求事項を規定した規格として広く活用されて参りました。

一方、我が国でも国際規格への整合化の観点から、1995年にはJIS C 0704（制御機器の絶縁距離・絶縁抵抗及び耐電圧）がIEC規格への整合を図る形で改正され、1998年にはJIS C 8201-1（低圧開閉装置及び制御装置—第1部：通則）も制定されました。その後、JIS C 0704は2009年に廃止され、JIS C 60664-1に移行し、JIS C 0704の内容はNECA C 0704に引き継がれました。

上記3つのJEM規格は、これらのJISが制定・改正された後も従来からの我が国の基準として活用されて参りましたが、国際規格に整合したJISが制定・改正され20年以上が経過していることを踏まえ、廃止の方向で検討しているものです。今後、関連委員会の審議を経て、2022年12月に廃止される予定です。

なお、移行先は下記の規格となります。

- JIS C 8201-1 低圧開閉装置及び制御装置—第1部：通則
- JIS C 60664-1 低圧系統内機器の絶縁協調—第1部：基本原則、要求事項及び試験

以上